

現行くわなっ子教育ビジョンについて



- 【実施期間】 ・ 令和2年度～令和6年度 5年間
- 【教育理念】 ・ 夢を持ちその夢に向かって努力する子を育てます
- 【横断的視点】 ・ 小中一貫教育基本方針「授業改善」「チームでの対応」
- 【基本方針】

I 確かな学力の定着と向上

II 豊かな心の育成

III 健やかな体の育成

IV チームでの指導力向上

V 教育環境の整備

VI 地域とともにある学校づくり

VII 文化・スポーツの振興

VIII 生涯学習の推進

各基本方針の達成に向け23施策



くわなっ子教育ビジョン総括

○点検と評価意見聴取会より

【成果】

- ・多くの分野で目標を達成し、特に外国人児童生徒教育、外国語教育、学校組織力の向上、小規模校対策・安全対策、コミュニティ・スクールの充実などにおいて顕著な成果を上げた。

【課題】

- ・一部成果指標目標値に達成しなかった取組があった。
- ・いじめに対する意識と人権意識（内面的な努力意識）の連動した分析や、ICT教育における学習ツールとしての効果検証など、最新の社会情勢に応じた成果指標が必要。

【改訂に向け】

- ・現行の教育ビジョンを延長していくとともに、今後2か年をかけて改訂作業を進め、令和9年度より新たな教育ビジョンを実施する予定。

基本方針Ⅰ：確かな学力の定着と向上

【成果】

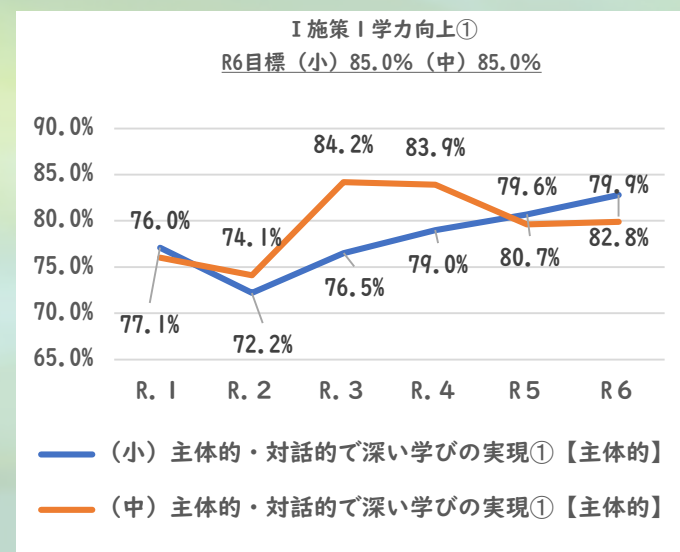
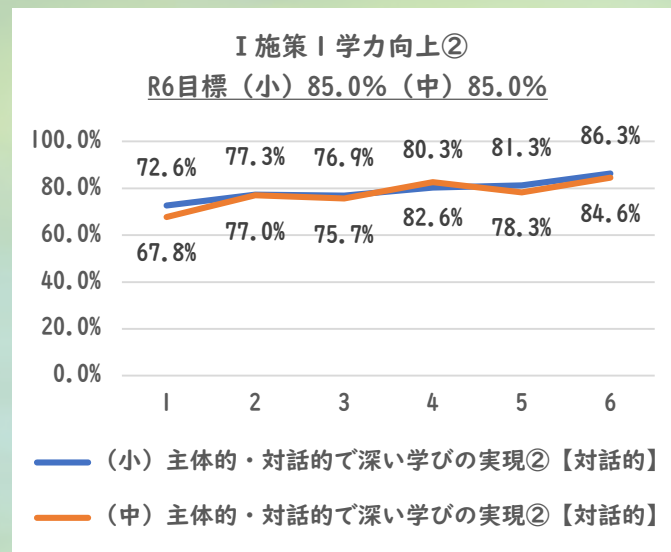
- ・「くわな授業改善」をはじめ授業改善努力が奏功
- ・主体的・対話的で深い学びの実践が進展

【課題】

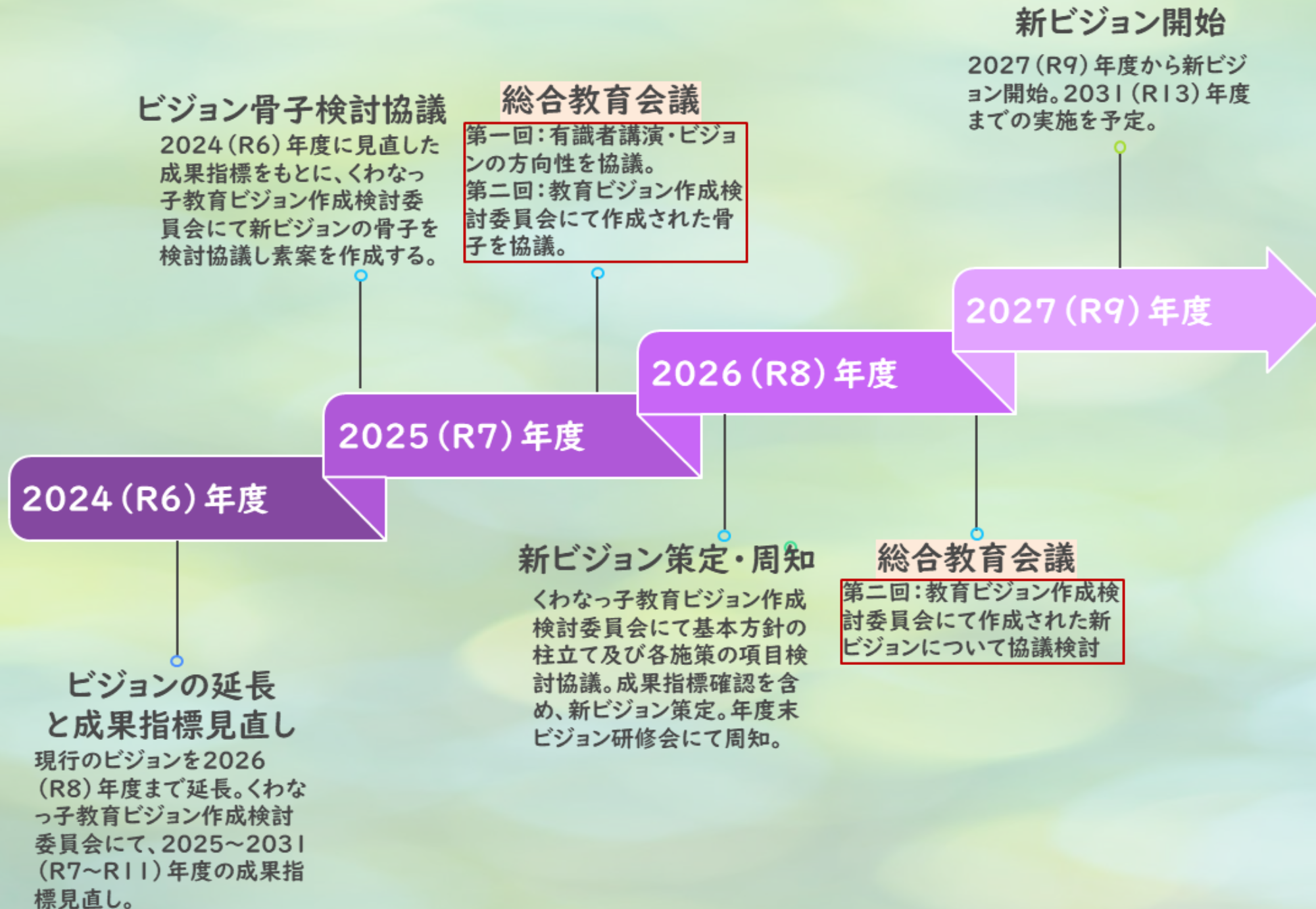
- ・義務教育段階だけでなく就学前から義務教育後のキャリア形成まで見据えた切れ目のない支援体制の構築
- ・学習意欲や特別支援教育の強化に課題

【今後に向けた検討要素】

- ・個別最適な学びと協働的な学びの深化
- ・探究的な学びの推進
- ・情報活用能力・ICT教育の質的向上
- ・生成AIの教育現場での適切な活用
- ・インクルーシブ教育システムの構築
- ・多文化共生社会に対応した外国人児童生徒支援
- ・幼保小連携・接続の強化



くわなっ子教育ビジョン改訂スケジュール



文部科学省 第4期教育振興基本計画【概要】

第4期教育振興基本計画【概要】（令和5年度～9年度）

令和5年6月16日 閣議決定

我が国の教育をめぐる現状・課題・展望

教育の普遍的な使命：学制150年、教育基本法の理念・目的・目標（不易）の実現のための、社会や時代の変化への対応（流行）

【社会の現状や変化】

▶ 教育振興基本計画は予測困難な時代における教育の方向性を示す羅針盤となるものであり、教育は社会を牽引する駆動力の中核を担う

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大
- ・ロシアのウクライナ侵略による国際情勢の不安定化
- ・VUCAの時代（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）
- ・少子化・人口減少や高齢化
- ・グローバル化・地球規模課題
- ・DXの進展、AI・ロボット・グリーン（脱炭素）
- ・共生社会・社会的包摂
- ・精神的豊かさの重視（ウェルビーイング）
- ・18歳成年・こども基本法 等

第3期計画期間中の成果

- ・（初等中等教育）国際的に高い学力水準の維持、GIGAスクール構想、教職員定数改善
- ・（高等教育）教学マネジメントや質保証システムの確立、連携・統合のための体制整備
- ・（学校段階横断）教育費負担軽減による進学率向上、教育研究環境整備や耐震化 等

第3期計画期間中の課題

- ・コロナ禍でのグローバルな交流や体験活動の停滞
- ・不登校・いじめ重大事態等の増加
- ・学校の長時間勤務や教師不足
- ・地域教育力の低下、家庭を取り巻く環境の変化
- ・高度専門人材の不足や労働生産性の低迷
- ・博士課程進学率の低さ 等

計画のコンセプト

2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成

- ・将来の予測が困難な時代において、未来に向けて**自らが社会の創り手**となり、課題解決などを通じて、**持続可能な社会**を維持・発展させていく
- ・社会課題の解決を、経済成長と結び付けて**イノベーション**につなげる取組や、一人一人の**生産性向上**等による、**活力ある社会の実現**に向けて「**人への投資**」が必要
- ・**Society5.0**で活躍する、主体性、リーダーシップ、創造力、課題発見・解決力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成

日本社会に根差したウェルビーイング（※）の向上

- ・多様な個人それぞれが**幸せや生きがい**を感じるとともに、**地域や社会が幸せや豊かさ**を感じられるものとなるための教育の在り方
- ・幸福感、**学校や地域でのつながり**、利他性、協働性、**自己肯定感**、自己実現等が含まれ、協調的幸福と獲得的幸福のバランスを重視
- ・**日本発の調和と協調**（Balance and Harmony）に基づくウェルビーイングを発信

※身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。

今後の教育政策に関する基本的な方針

①グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成

- ・主体的に社会の形成に参画、持続的社会的発展に寄与
- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善、大学教育の質保証
- ・探究・STEAM教育、文理横断・文理融合教育等を推進
- ・グローバル化の中で**留学等国際交流**や大学等国際化、外国語教育の充実、SDGsの実現に貢献するESD等を推進
- ・リカレント教育を通じた高度人材育成

②誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進

- ・子供が抱える困難が多様化・複雑化する中で、個別最適・協働的学びの一体的充実やインクルーシブ教育システムの推進による**多様な教育ニーズへの対応**
- ・支援を必要とする子供の**長所・強みに着目**する視点の重視、**地域社会の国際化**への対応、**多様性、公平・公正、包摂性（DE&I）**ある**共生社会の実現**に向けた教育を推進
- ・**ICT等の活用**による学び・交流機会、アクセシビリティの向上

人生100年時代に**複線化する生涯**にわたって**学び続ける**学習者

③地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進

- ・持続的な**地域コミュニティの基盤形成**に向けて、**公民館等の社会教育施設**の機能強化や**社会教育人材**の養成と活躍機会の拡充
- ・**コミュニティ・スクールと地域学校協働活動**の一体的推進、家庭教育支援の充実による**学校・家庭・地域の連携強化**
- ・**生涯学習**を通じた自己実現、地域や社会への貢献等により、**当事者として地域社会の担い手**となる

④教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

DXに至る**3段階**（電子化→最適化→新たな価値（DX））において、第3段階を見据えた、**第1段階から第2段階への移行**の着実な推進

GIGAスクール構想、情報活用能力の育成、校務DXを通じた働き方改革、教師のICT活用指導力の向上等、DX人材の育成等を推進

教育データの標準化、基盤的ツールの開発・活用、**教育データの分析・利活用**の推進

デジタルの活用と併せてリアル（対面）活動も不可欠、学習場面等に応じた最適な組合せ

⑤計画の実効性確保のための基盤整備・対話

学校における働き方改革、処遇改善、指導・運営体制の充実の一体的推進、ICT環境の整備、経済状況等によらない学び確保

NPO・企業等多様な担い手との連携・協働、安全・安心で質の高い教育研究環境等の整備、児童生徒等の安全確保

各関係団体・関係者（子供を含む）との対話を通じた計画の策定等

三重県教育ビジョンと現行くわなっ子教育ビジョンの比較

観点	三重県教育ビジョン（R6～R9）	くわなっ子教育ビジョン（R2～R6）
教育理念	『子どもたちが個性を輝かせ望む未来を実現していくために』	『夢を持ちその夢に向かって努力する子を育てます』
子どもたちに育みたい力	「自立する力」「共生する力」「創造する力」	く…くりかえしチャレンジするやる気　わ…わかるまでじっくり考える根気　な…なかまとともにつながる力＝くわなの力
横断的視点	○子どもたちの目線に立ち、個に応じた学びを大切にします ○学年や校種を越えた連続性のある学びを実現します ○家庭・地域と連携・協働して子どもたちを育む学校づくりを行います ○教職員がやりがいを持って子どもたちと向き合える環境をつくります	視点1　未来を切り拓く「生きる力」の育成を図ります。 視点2　子どもたちが生き生きと生活できるよう支援します。 視点3　郷土に誇りを持ち、生涯にわたり学び続ける環境を作ります。 小中一貫教育：「授業改善」「チームでの対応」
重点施策の体系	6つの基本施策 1. 未来の礎となる力の育成 2. 未来を創造し社会の担い手となる力の育成 3. 特別支援教育の推進 4. いじめや暴力のない学びの場づくり 5. 誰もが安心して学べる教育の推進策 6. 学びを支える教育環境の整備 →各基本施策に対し32施策	8つの基本方針 Ⅰ 確かな学力の定着と向上 Ⅱ 豊かな心の育成 Ⅲ 健やかな体の育成 Ⅳ チームでの指導力向上 Ⅴ 教育環境の整備 Ⅵ 地域とともにある学校づくり Ⅶ 文化・スポーツの振興 Ⅷ 生涯学習の推進 →各基本方針に対し23施策

＜令和7年度桑名市教育委員会部局目標＞

1. 小中学校再編計画の策定
2. 令和8年4月の多度学園開校に向けた建設工事等の推進・整備
3. ICT機器等の一斉更新に向けたスケジュール等の整備と運用方針の決定および活用推進
4. 良好な教育環境の整備
5. コンプライアンスの徹底
6. 特別支援教育及び外国人児童生徒教育の推進・充実
7. いじめ・不登校の未然防止と支援の充実

「くわなっ子教育ビジョン」成果・課題 総括より

内容 まとめる 通す 学校 桑名 くださる 生涯スポーツ 基づく
点検 総括 地域とともに インクルーシブ 絞る
ブランド 多様性 いい 踏まえる 深い くら 1人1台 思う だく
予測困難な 評価 成果 行う
正しい 感じる 課題 小中一貫 dx できる
著しい 取組 教育 ict 良い 施策 姿
持つ 地域展開 英語 義務教育 いただく
リカレント ウェルビーイング 高い いく
ダイバーシティ 校内教育支援セン... ビジョン 新しい
わかりやすい 難しい 通いづらい めざす 多い
届きやすい

ご協議いただきたいテーマ

「新教育ビジョン策定に向けて、
本市が大切にしていくなすべきこと」

新ビジョンの大枠を構成するための要素、方向性、キーワード、柱となる施策とは